患者向医薬品ガイド

2020年1月更新

ホスレノール チュアブル錠 ２５０ｍｇ
ホスレノール チュアブル錠 ５００ｍｇ

【この薬は？】

販売名	ホスレノールチュアブル錠250mg Fosrenol Chewable Tablets 250mg	ホスレノールチュアブル錠500mg Fosrenol Chewable Tablets 500mg
一般名	炭酸ランタン水和物 Lanthanum Carbonate Hydrate	
含有量 （１錠中）	477mg （ランタンとして250mg）	954mg （ランタンとして500mg）

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、高リン血症治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、おなかの中で食べ物に含まれるリンと結合し、便と一緒に体の外へ排出することにより、リンの体内への吸収を抑えます。
・次の目的で使用されます。

慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減した

りすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にホスレノールチュアブル錠に含まれる成分で過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・肝臓に重い障害がある人
・活動性消化性潰瘍のある人
・潰瘍性大腸炎のある人
・クローン病のある人
・腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）のある人
・腸管憩室のある人
・腹膜炎のある人
・過去に腹部を手術したことがある人
・消化管潰瘍のある人または過去にあった人
・妊婦または妊娠している可能性のある人
・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	開始量	最高量
１回量	250mg	750mg
飲む回数	１日３回　食直後	

・症状、血清リン濃度の程度により飲む量が調節されます。

●どのように飲むか？

・口の中で十分にかみくだかないと、薬の効果が十分に得られなかったり、あやまって気管にはいることがありますので、口の中で十分にかみくだき、唾液または少量の水で飲み込んでください。
・かみくだくことがむずかしい人（高齢の人など）は、この薬を粉砕することができますので医師または薬剤師に相談してください。

●使用し忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。飲み忘れに気づいた場合には、食後３０分以内であればすぐに飲んでください。ただし、３０分以上過ぎてしまった場合は１回とばして、次の服用時に１回分を飲んでください。空腹時に飲むと吐き気や嘔吐がおこることがあります。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・この薬を飲み始めても、食事療法等によるリン摂取制限は指示どおりに続けてください。
・この薬を使用中は、定期的に血清リン濃度等の血液検査が行われます。
・この薬を２週間使用しても効果が得られない場合は、使用が中止されます。
・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
・授乳している人は医師に相談してください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	激しい腹痛、吐き気、嘔吐、寒気、発熱、ふらつき、息切れ、意識の低下
イレウス	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐、お腹が張る、腹痛
消化管出血 しょうかかんしゅっけつ	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、腹痛、便に血が混じる、黒い便が出る
消化管潰瘍 しょうかかんかいよう	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）、腹痛、胃がむかむかする、黒い便が出る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
口や喉	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）
胸部	息切れ
腹部	激しい腹痛、お腹が張る、腹痛、胃がむかむかする
便	便やおならが出にくい、便に血が混じる、黒い便が出る

部位	自覚症状
全身	寒気、発熱、ふらつき
頭部	意識の低下

【この薬の形は？】

販売名	ホスレノールチュアブル錠 250mg	ホスレノールチュアブル錠 500mg
PTP シート	表面 裏面 	表面 裏面
形状	円形の錠剤 	円形の錠剤
直径	13 mm	18 mm
厚さ	4.8 mm	5.1 mm
重さ	1,042 mg	2,084 mg
色	白色～わずかに黄味を帯びた灰白色	白色～わずかに黄味を帯びた灰白色
識別コード	ＢＦ ２５０	ＢＦ ５００

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ホスレノールチュアブル錠 250mg	ホスレノールチュアブル錠 500mg
有効成分	炭酸ランタン水和物	
添加剤	デキストレイト、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム	

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。

・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。

・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：バイエル薬品株式会社(https://www.pharma.bayer.jp/)

電話：０１２０－１０６－３９８

受付時間：９時～１７時３０分

（土、日、祝日、弊社休日を除く）